

新春企画●総長・理事長対談 酒井 健夫総長 田中 英壽理事長

特集●故郷への想いを味に託して

特別取材●奄美方言研究者 岡村 隆博

首長に聞く●福井県敦賀市長 河瀬 一治

トップの肖像●大泉開発(株)社長 坂本 和彦

こんな校友もいます●盛岡正食普及会 村井 良和

連載●袖すりあうも

静岡県／割烹大花 兵庫県／ホテル山長

先輩にインタビュー●(株)日本航空インターナショナル 後藤 あすか

まだまだ修業中●(財)清春白樺美術館 及川 真理

おうえん●日本大学校友会・会報誌

No.14/2009.1



# 桜縁



日本大学管弦楽団 第74回定期演奏会—創団40周年記念— (東京都・文京シビックホール)

## 日本大学 歯学部同窓会

日本大学歯学部は、大正5(1916)年に佐藤運雄先生によって東洋歯科医学校として設立されたことに始まり、11年日本大学に移管し日本大学専門部歯科が設置されました。歯科長に佐藤運雄先生が就任し、昭和22年には旧制の日本大学歯学部の予科が設置、27年に新制の日本大学歯学部が設置許可された90年余の長い歴史をもつ伝統ある学部です。その建学の趣旨は医学の基礎に立脚した歯科技術の向上と人格の教化で、設立当時黎明期にあった日本の歯科界において、佐藤先生は歯学を口腔にとどめず、常に全身と関連づけて学ぼうとする医歯一元論を提唱し、歯科界に一大潮流を形成し、この理念は本学部の校是として脈々と継承され、幅広い知識と視野をもった数多くの俊英が巣立ち、わが国の歯科系大学の中でも揺るぎない地位を占めるに至っています。幅広い教養と総合的な判断力の上に立って、常に最新の科学情報を基にして問題を研究する能力の高揚と、診療に際しての患者本位の歯科医療に携わることのできる能力を備えた歯科医師を養成します。また歯学部付属専門学校として、29年に日本大学歯学部付属歯科技工専門学校の設置、33年日本大学歯学部付属歯科衛生専門学校の設置し、多岐にわたり歯科医学、歯科医療の向上に貢献をしています。

昨年11月14・15・16日に本学部が主幹校として大塚吉兵衛歯学部長を会頭として第21回日本歯科医学界総会がパシフィコ横浜において開催され、成功裏に終了しました。

同窓会は全国に89の支部、9,000人の卒業生を輩出し、事業としては学術委員会(地方臨床懇話会、生涯教育研修講演会、実習セミナー、学術特別講演等の開催)、保険委員会(保険講習会・保険特集号の発行、中央情報の収集と連携強化等によって会員の診療に関する内容向上を図る)、同窓会誌編集・広報委員会(同窓会誌の刊行、その刊行を通じ関連団体への同窓会事業の広報、同窓会ホームページの運用等)、福祉



横谷 修三会長

(かすや・しゅうそう) 昭和12年静岡県生まれ。昭和40年大学院歯学研究科修了。歯学博士。42年に横谷歯科医院を東京都港区に開業。東京都歯科医師会代議員、日本歯科医師会代議員、日本歯科医師会運営管理委員会委員長などを歴任している。



昨年5月24日に開かれた歯学部同窓会第4回評議員会

共済、渉外、そして将来を見据えてのIT委員会を立ち上げ、全国都道府県で活躍している同窓会員を支援しています。同窓生は日本歯科医師会をはじめ各都道府県歯科医師会、都市区歯科医師会で活躍しており、地域医療に対しても多大なる貢献とともに、わが国の歯科界発展の一翼を担っています。

最後に、母校日本大学及び校友会のますますの発展をご祈念いたします。

(日本大学歯学部同窓会 編集広報担当常任理事 野本 明宏)